

平成30年度指導教諭の紹介

教科 (科目)	1 授業の特徴
国語 (現代文 B 古典 B)	評論の授業では、対比の関係を明らかにし、文章構造を視覚的に捉えるような板書をするように心がけています。また、理解を深めるために、具体例からの的確な一般化や、抽象的な表現から適切な具体例の提示をさせるように心がけています。ペアワークやグループディスカッションの場を設定し、他者の意見を聞くことで考えを深め、その上で論述課題等、自らの考えを表現する機会を設けるようにしています。
名前	2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項
(ふりがな)	本校は、平成28・29年度にわたって文部科学省教育課程研究指定校事業に係る高等学校国語科の研究指定校として、学習指導要領の趣旨を実現するための学習・指導方法及び評価方法の工夫改善に関する実践研究を行いました。テーマを「『読むこと』において、対話・話し合い・相互評価など、生徒同士の協働性を重視した言語活動を通して思考力・判断力・表現力等を効果的に育成する学習・指導方法及び学習評価の工夫改善についての研究」と設定して取り組みました。以上の内容については情報提供、協議ができると思います。
小野 裕史 (おの やすし)	3 研修講演等が可能なテーマ
勤務校	上記1、2に関連する 「生徒の思考につながる構造的な板書のあり方」 「授業の振り返りと評価」
(問い合わせ先)	4 活動実績
大分県立 中津南 高等学校 住所：〒871-0043 中津市高畑 2093 番地 TEL：0979-22-0224 FAX：0979-23-4678	平成29年度国立教育政策研究所教育課程研究センター関係指定事業高等学校国語科の研究 授業改善プロジェクトリーダーとして授業改善推進委員会、授業研究会の企画 本校、他校の先生方への授業公開、授業研究会における指導助言
授業公開の日程	5 自己紹介、プロフィールなど
3年：現代文 B 金曜 3 限 古典 B 水曜 5 限	指導教諭2年目となりました。特別なことに取り組むのではなく、日々の授業の中で、生徒が主体的に学習に取り組むためにどう働きかければいいのかを常に考え、実践してきました。今年は「効果的な言語活動を取り入れた、生徒が主体的・対話的に取り組み、深い学びにつながる授業の実践」という本校の授業改善テーマに沿って、学校・教科・個人が授業改善に取り組んでいます。指導教諭として校内の授業改善の推進役となり、「教科会議の充実、授業アンケートの改善、互見授業・研修会の実施」などに取り組む立場となりました。授業改善の取組や望ましい教科指導のあり方などを他校の先生方と協議できる機会をもちたいと思っています。よろしくお願いします。
	6 学校紹介
	明治26年(1893年)に創設された私立中津尋常中学校を礎とし、県下で2番目に長い歴史をもつ普通科進学校です。校訓「礼儀・誠実・進取・向上」のもと「次代を担うリーダーとして、国内外で活躍する人材を育成する」ことを目標に、生徒・教職員が一丸となって日々努力しています。
	7 学校や関係 HP のリンクなどアドレス
	学校 HP http://kou.oita-ed.jp/nakatuminami/